

～JOCの進めるオリンピック・ムーブメントを推進～ 23区で初となるJOCとのパートナー都市協定締結式を板橋区と合同で実施 ＝北区＝

令和元年8月30日（金）、北区は、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）とパートナー都市協定を23区で初めて締結（同日、板橋区も締結）。

北区は、ハイパフォーマンススポーツセンター（以下、「HPSC」）*1と位置づけられているトップアスリートの練習施設が多数ある西が丘地区を有することから、これまでも施設の地元として、「トップアスリートのまち・北区」を掲げ、JOCと連携してきたが、この協定によりJOCの進めるオリンピック・ムーブメントの推進事業を継続的かつ長期的に協力していくことで、より一層、連携を深めていく。



協定締結式の様子


（左：山下泰裕JOC会長 右：花川與惣太北区長）

令和元年8月30日（金）、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開幕まで1年を切ったこの日、大会のメイン会場となる国立競技場が隣接する、Japan Sport Olympic Square（新宿区霞ヶ丘町4-2）で、パートナー都市協定の調印式が執り行われた。

この式において、JOCの山下泰裕会長（1984年ロサンゼルスオリンピック大会柔道金メダリスト）と花川與惣太北区長の両者が協定書にサインし、協定が成立した。

この協定は、オリンピック・ムーブメントの推進及びスポーツ振興を目的とするもので、北区は、JOCの進めるオリンピック・ムーブメントの推進事業に協力し、JOCはその事業にアスリート派遣等の協力を行うというもの。北区はこれまでもHPSCに隣接する区立稲付中学校が中学2年生を対象に、アスリートが学校訪問する「オリンピック教室」（JOC主催事業）を実施しているが、今後、さらに継続的かつ長期的にJOCの事業に協力していく。

この式で山下泰裕JOC会長は「区にとってより魅力的なまちづくり、青少年に夢や希望を届けられるまちづくりに我々も関わっていければと思います。この活動が東京2020大会のレガシーとして繋がっていく、さらに広がっていくことを期待しています。」と話し、花川北区長は「本日の締結を機にJOCとの連携を一層強固なものとし、東京2020大会の成功はもとより、オリンピック・ムーブメントの推進とスポーツ振興につなげることで、共生社会、平和な社会実現に、より近づくことができることを確信しています。」とあいさつした。

北区は、HPSCを有する西が丘地区の地域特性を活かし、「トップアスリートのまち・北区」を掲げ、赤羽駅、HPSC、十条駅を結ぶ道路の愛称を「ROUTE2020 トレセン通り」と名付け、施設に隣接する区立稲付西山公園にアスリート手形モニュメントを設置するなど、シティプロモーションを意識した取組みを行っている。また、JOCやスポーツ庁等の主催で毎年体育の日を実施する「スポーツ祭り」や、アスリートの就職活動を支援する「アスナビ」事業に協力するなど、施設の地元としてJOCと連携してきたが、この協定の締結を機に、さらにJOCと連携を深め区の魅力をアピールしていく。

*1 ハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）

オリンピック競技とパラリンピック競技を一体的に捉え、国立スポーツ科学センター（JISS）と味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）が持つスポーツ医・科学研究、スポーツ医・科学・情報サポート及び高度な科学的トレーニング環境を提供し、各種スポーツ資源の開発等を行う。このような取組を通じ、国内外のハイパフォーマンススポーツの強化に貢献している。

【施設】

- ・国立スポーツ科学センター（JISS）
- ・味の素フィールド西が丘
- ・味の素ナショナルトレーニングセンター（NTC）
 - 屋内トレーニングセンター・ウエスト（西館）
 - 屋内トレーニングセンター・イースト（東館）
 - 陸上トレーニング場
 - 屋内テニスコート

東京都北区のオリンピック・ムーブメントの取組み

1. オリンピック教室

北区西が丘に位置するハイパフォーマンススポーツセンター（以下、「HPSC」）の近隣校・北区立稲付中学校で、中学2年生を対象に、オリンピック（オリンピック出場経験アスリート）が教師役となり、オリンピズムや、自身のさまざまな経験を通して感じた“オリンピックバリュー（価値）”などを生徒たちに伝える活動を行っている（主催：JOC）。

2. 「トップアスリートのまち・北区」の推進

北区は、区内西が丘に、HPSC と呼ばれるトップレベル競技者の練習施設が多数あることから、「トップアスリートのまち・北区」を掲げ、様々な取組みを行っている。

- ① トップアスリート直伝教室
- ② オリンピアンスケート教室
- ③ キッズアスレティックス
- ④ 2020 チャレンジアカデミー（フェンシング・車いすフェンシング教室）
- ⑤ スポーツコンダクター制度（オリンピック等の派遣）
- ⑥ スポーツ大使の任命（オリンピック・パラリンピアン）
- ⑦ 事前キャンプ関連事業（ハンガリー・柔道及びフェンシング）
- ⑧ アスリート手形モニュメントの設置
- ⑨ 「ROUTE2020~~08~~トレセン通り」関連事業
- ⑩ 東京 2020 大会エンブレムフラッグの掲揚
- ⑪ オリンピック・パラリンピック競技紹介看板等の設置

3. その他オリンピック・ムーブメントに関わる取組み

- ① アスナビ～トップアスリートのための就職支援ナビゲーション～説明会の開催

「アスナビ」は、企業と現役トップアスリートをマッチングする、JOC の就職支援制度。安心して競技に取り組める環境を望むトップアスリートと、彼らを採用し応援することで、社内に新たな活力が生まれることなどを期待してくださる企業との間に、Win-Win の関係を築いていくことを目的としている（主催：JOC、共催：北区他）。

- ② スポーツ祭り

毎年、体育の日に、北区西が丘にある HPSC を会場とし「スポーツ祭り」を開催。

多くのトップアスリートが出演し、一緒にスポーツを楽しむことができる。

（主催：スポーツ庁・JOC 他、後援：北区）。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点等から、イベントの実施方法を変更する場合があります。